

支援のヒント

<p>教材・教具名【教科】</p>	<p>鍵盤のシール&amp;色譜&amp;色カード【音楽】</p>
<p>使用の目的（ねらい）</p>	<p>文字だけでなく、どの鍵盤を弾くと良いのかを分かりやすくする。</p>
<p>材料・入手方法</p>	<p>〔鍵盤のシール〕 20mmの丸型シール、油性マジック          〔色譜〕 Word で作成後にラミネート          〔色カード〕 段ボール(三角の土台)、リング、色画用紙、ラミネート用紙</p>
<p>教材・教具等の活用方法</p>	<p>(写真)</p> <p>○鍵盤のシール</p>  <p>ド：赤色          レ：オレンジ色          ミ：黄色          ファ：緑色          ソ：水色          ラ：青色          シ：紫色</p> <p>○色譜</p>  <p>○色カード</p>  <p>(説明文)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵盤に貼った丸型シールは、一般的に店頭で売られているものは「オレンジ色」「水色」「紫色」はないため、白色のシールをマジックで塗った。</li> <li>・色譜は、今後、音階の理解につながっていくように、5本線上に示すようにした。また、四分音符と二分音符で丸の形や大きさを変えた。</li> <li>・色カードは、色譜を目で追いながら演奏することが難しい児童に、一音ずつ教師が色カードを提示して弾く音を示した。また、児童の実態に応じて、曲の全部ではなく、弾く部分や音を限定するようにした。</li> </ul>

支援のヒント

教材・教具名【教科】	メトロノームアプリ【音楽】
使用の目的（ねらい）	拍を意識しながら楽器を演奏することにつながっていくようにする。
材料・入手方法	<p>*iPad で無料アプリをダウンロードする。          ○iPad ○ワイヤレススピーカー</p>
教材・教具等の活用方法	<p>（写真）          ○メトロノームアプリ <b>Smart Metronome &amp; Tuner</b>（iPhone 版）          ★無料</p> <div data-bbox="826 792 1145 1111" style="text-align: center;">  </div>
	<p>（説明文）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無料で、シンプルで操作しやすいという理由でこのアプリを選んだ。</li> <li>・音の大きさや速さの調整がしやすく、ワイヤレススピーカーにつなぐことで、機械式メトロノームよりも聴こえやすかった。</li> </ul>

支援のヒント

教材・教具名【教科】	鑑賞でのシフォン布【音楽】
使用の目的（ねらい）	薄い生地のため、少し揺らすだけでもふわりと広がって動くため、児童の動きを引き出しやすい。
材料・入手方法	シフォンスカーフ（60cm角）10色セット（Amazonで購入）
教材・教具等の活用方法	<p>（写真）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>（説明文）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領では小学部2段階の鑑賞の活動において、音楽を聴いたり、演奏しているところを見たりする中で、感じたことを体で表現することなどがねらいとされている。ただ「体で表現しよう」と言っても難しい児童もいるため、シフォンスカーフの動きによって、自分の動きがより視覚的に分かりやすくなったり、音楽を視覚的に感じやすくなったりすると考え、使用した。被ったり握ったり、投げたりするなどして表現する様子が見られた。</li> </ul>